

出題意図（経営分析プログラム 小論文）

本設問は、受験者の読解能力及び論理的思考力、文章能力の3点を測ることを目的としている。具体的には、問いの意図と文章の論旨について正しく理解しているか、重要な概念や因果関係を正しく把握した上で議論が展開できているか、読み手に伝わる文章としての的確に表現できているか、の3点が評価対象となる。以下は各設問における出題の意図である。

(1) 「人材の活用の仕方」を原因、「業績」を結果とした場合に因果関係が成立のための条件が満たされていない点を述べることが期待される。

(2) 成功企業のみを分析対象とした場合に生じる問題点、具体的には、結果について異なる企業との比較がないために、成功企業に見られる共通点が実際に成功を生み出す可能性が高い要因なのかどうか判別できないという点を、文脈に即して答えることが期待される。

(3) 本文の記述をベースにして DBPC がどのようにして因果関係を確認するのかを述べることが期待される。

(4) 本文の記述をベースにして、両者の関係が想定とは逆向きの関係であったこと（「礼儀正しさ」→「店舗の売上げ」ではなく、「店舗の売上げ」→「礼儀正しさ」であった）を指摘した上で、その原因について述べることが期待される。

(5) 本文の記述をベースにして、インタビュー調査に伴う問題点、具体的には成功と失敗が記憶の内容に与える影響について述べることが期待される。